

士幌町から表示証受領

消防団協力事業所の平田建設

【帯広発】(株)平田建設(士幌、長谷川雅毅社長)は1日、士幌町から士幌消防団協力事業所表示証の交付を受けた「写真」。高木康弘町長から表示証を手渡された長谷川社長は「今後も協力できることを検討していきたい」と話した。

消防団協力事業所制度は、従業員等が消防団員と

して2人以上入団し、積極的に消防団の活動に取り組む事業所に対し、表示証を交付するもの。認定を受けた事業所は、取得した表示証の社屋掲示や自社ホームページなどでの公開が可能となり、事業所の信頼性向上に資することが期待される。

同社は、町が制度を制定

した2016年度から協力事業所に認定されており、今回で5回目。これまで放水訓練への参加や、失踪者の捜索等の活動に協力している。交付式には、長谷川社長をはじめ、消防団に入団する樺真嗣工務部副部長と竹市友彦土木課長らが出席。高木町長が長谷川社



長に表示証を手渡した。

高木町長は消防団員が年々減少する中での入団に謝意を示した上で「消防力の維持・増進のためにも今後も支援・協力をお願いしたい」と呼びかけた。

長谷川社長は有事に備えて訓練を積んでいるとした上で「若い消防団員が少なくなっている。今後も協力できることを検討していきたい」と話した。